



令和4年6月27日

風しん5期予防接種の接種勧奨通知の誤送付について

6月17日(金)に風しん5期の抗体検査で抗体が低く、予防接種が必要な方で予防接種未接種の方(360人)に送付した勧奨通知において、35人が既に接種していたことが判明しました。さらに調査の結果、令和3年度の未接種の方(321人)に送付した勧奨通知においても、36人が既に接種していたことが判明しました。ただちにご本人にお詫びするとともに、送付いたしました書類の破棄のお願いをいたしましたので、お知らせします。

1 判明日時 令和4年(2022年)6月23日(木)13時00分頃

2 判明に至った経緯

令和4年6月17日(金)に風しん5期の抗体検査で抗体が低く、予防接種が必要な方で接種がお済でない360の方に接種勧奨通知を行いました。

令和4年6月23日(木)に通知を受けた方から、すでに接種済みであるというお問い合わせが3件あったことから、令和元年度から令和3年度までに予防接種をされた方(1,193人分)の書類(問診票)と予防接種管理システムの突合を行いましたところ、35人が予防接種されているにもかかわらず、予防接種管理システムへの登録ができていなかったことが判明し、今回勧奨通知の誤発送となったもの。

3 原因

予防接種を受けた方のデータは、各種予防接種の接種済データとともに、パンチ委託業者より納品され、そのデータを当課予防接種管理システムへの取り込み作業を行っておりますが、令和3年1月に風しん5期予防接種を受けた方のデータの取り込み作業において、一部処理漏れにより予防接種管理システムにおいて未接種者となったもので、今回の35の方に勧奨通知を行ったものです。

なお、令和3年度も同様の内容により36人に誤送付していました。内1人は令和3年度に2回目の予防接種をされています。

4 初動対応

令和4年6月23日(木)、誤送付対象者(35人中30人)の方に電話で風しん5期予防接種を接種済みであることをお伝えし、お詫びと届いた通知を破棄していただくようお願いし、ご理解を得ました。

また、令和3年度に2回目を接種された方には、昨年度の勧奨通知が誤送付であっ



たこと、2回接種されたことの安全性について説明し、ご理解をいただきました。

なお、電話連絡がつかない5人の方には、令和4年6月24日(金)書面をご自宅へ持参し、お詫びさせていただきました。

5 今後の対応

予防接種を接種された方の情報を予防接種管理システムへのデータの反映について複数の職員で確認方法としてチェックシートを用い、これまで以上管理体制を強化するとともに、適正な事務処理を行うよう、今後はこのようなことがないよう努めてまいります。

6 その他

2回目接種の安全性については、厚生労働省に健康被害がないことを確認しております。

※風しん追加的対策：風しんの抗体を持っておられない方が多い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性について、抗体検査を実施し、抗体が低い方に風しん予防接種を実施する取組み。当初、平成31年度から令和3年度までの3か年事業でしたが、接種率が低いため令和6年度まで延長されました。

問い合わせ先

彦根市福祉保健部健康推進課健康総務係 担当 森原、北村
〒522-0057 彦根市八坂町1900番地4 くすのきセンター2階
電話 0749-24-0816 FAX 0749-24-5870
Eメール kenko@ma.city.hikone.shiga.jp